

パリ国際大学都市日本館・在仏日本人会共催・講演会

藤田嗣治と戦争

日時：3月9日（土曜日）17時

場所：パリ国際大学都市日本館

Maison du Japon Cité internationale Universitaire de Paris
7c Boulevard Jourdan
RER ligne B : Cité Universitaire

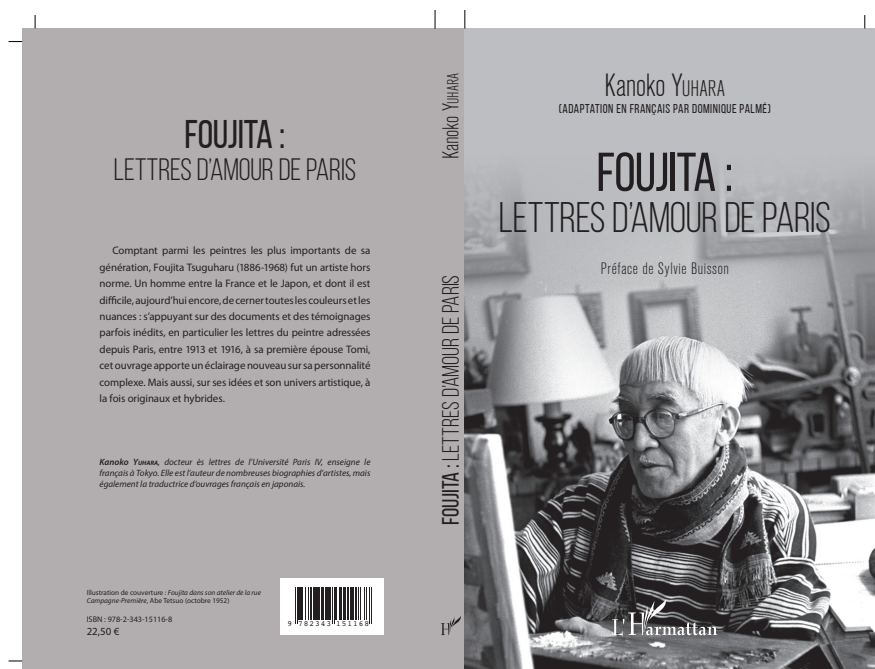
講師：湯原かの子氏

入場無料（講演は日本語のみ）

講演要旨：フジタは「自分ほど戦争に縁のある者はいない」という。画家が二つの世界
大戦と戦後をどのように生き、どのような作品世界を生み出したか、考察したい。

講師プロフィール：上智大学仏文学科・大学院を経て、パリ IV 大学文学博士号取得。
仏文学・比較文学専攻。仏語講師、評伝作家。主要著書に『カミーユ・クロードル』（朝
日新聞社）、『ゴーギャン』（講談社）、『藤田嗣治 パリからの恋文』（新潮社）、訳書に『ポ
ール・クロードルの情熱と受苦』（原書房）、『デルフィーヌの友情』（水声社）。

Kanoko Yuhara, *FOUJITA : Lettres d'amour de Paris*, L'Harmattan 2018



（公益財団法人 小西国際交流財団 助成）